

番傘川柳本社 2月句会

日時 令和7年2月9日(日)
会場 たかつガーデン
出席 41名
司会 西上 遊二
呼名復唱 柴田 桂子
記名清記 西 美和子

本日は夜句会でした。しかもこの冬一番の寒波到来の中41名の参加者。今迄で一番少ない人数であった。やはり、高齢者の多い中、夜の外出は家族から心配をされます。平日でも良いから昼の句会に出て欲しいと言う意見が皆さんから出ています。

アメリカではトランプ大統領がメキシコ、カナダの輸入品に対して、高い関税を課した、日本の企業にもいづれ影響が避けられないであろう。また、ガザは停戦の喜びも束の間、

アメリカがガザを所有するなど、とんでもない事を発言した。今夜の席題「スリル」トランプが何を言うかと待つスリル

こんな句が詠まれていた。「スリル」どころではない、恐怖感を覚える。

来月3月句会は番傘フェスタです。今のところ、二百人程の事前投句を頂いておりますが、当日参加も大歓迎でございます。皆様奮ってご参加ください。

席題 スリル 三好 聖水 選

トランプが何を言うかと待つスリル 鈴木 栄子
悠然と構えているが下痢である 島田 握夢
展開が早いドラマにあるスリル 阪本 秀子
スポーツの醍醐味接戦のスリル 八木 幸彦
駄菓子屋のくじのヒモにもあるスリル 西 美和子
妻の目をごまかし彼女三三人 田中美弥子
カンニングで百鬼このスリルがたまらない 倉 周三
人妻と並んで歩くホテル街 油谷 克己
詐欺電話おちくればもうスリルやあ 下岡 昌美
悪友の彼女に出したラブレター 大西 将文
スリル好き少年残る八十路坂 松岡 篤

へそくりを妻が本棚調べだす 成山きよし
あべのハルカス展望台下のぞく 西田 育弘
ワザとかかったふりして遊ぶ詐欺サイト 原田 正士
ホラー好きゾクゾク感がたまらない 西 美和子
かずら橋スリルと勇氣試される 本田 智彦
ハルカスカバンジージャンプしたいなあ 銭谷まきろ
スリラーを見過ぎて夜が恐ろしい 大西 将文
氷の道をチェーンつけずに行く車 森 廣子
スリルなどと思っていないか闇バイト 正信寺尚邦
ジェットコースターの先頭たまらないスリル 中岡千代美
怖い夢そうーと階下降りてみる 山藤 聖子
朝帰り炎の妻が待っている 菱木 誠
隠れて逢うのもだんだんと怖くなる 片岡 加代
入る時出るときスリルラブホテル 小山恵美子

妻の顔直視してみる五年ぶり 稲葉 良岩
セーノでこわごわ開ける玉手箱 片岡 加代
満身創痍どこ突いてもスリリング 小川賀世子
熊出そうな溪流ひとりヤマメ釣り 田中美弥子
へそくり不明問いたが聞えないし 小川賀世子
地獄行きさぞかしスリル多からう 田中 薫
ジェットコースターが頂上前で止まる 樋浦 桜竜
バンジーのロープ切れたら命ない 小寺八重子
昆虫を食べてテキィーラ飲んで寝る 稲葉 良岩
この歳でスリル求めてネオン街 三好 聖水

宿題 つもり 山藤 聖子 選
雪の十和田湖来てるつもりになるテレビ 小川賀世子

仇討ちのつもりが返り討ちにあう
再会はつもり積もった愚痴の花
停戦を平和きたかと大騒ぎ
好きだから果てまで付いてゆくつもり
添い遂げるつもりが成田で離婚とは
来世はもう貴方など待ちません
墓場まで秘密を持ってゆくつもり
天寿全うつもり預金をしています
母親のつもりか姉のお節介
押す人が逆さになった車椅子
つもりだけでは誰の心も動かせぬ
食べてないつもり食べたと娘が笑う
玉の興乗るはずだったまだ独り
国背負うつもりで獲った金メダル
復活へ死んだつもり汗をかく
そんなつもりで言うたんとちゃう堪忍や
カルシウム摂ってるつもりだがギブス
ランプが皇帝にでもなった気で
どん底で死んだつもりで立ち上がる
馬鹿にしたつもりがバカにされている
アメリカを救うつもりの大統領
許すつもりで来たのに彼は手も触れぬ
うちのタマ俺の上位にいるつもり
つぶやいたつもり炎上する世論

八木 幸彦
松本 柁子
田中 利一
阪本 秀子
成山きよし
正信寺尚邦
小川賀世子
柴田 桂子
油谷 克己
吉富ひろし
森 廣子
田中美弥子
小寺八重子
八木 幸彦
田中 新一
森 廣子
西 美和子
こはりつよし
成山きよし
井本 健治
田中 利一
倉 周三
原田 正士
穂山 常男

読むつもりだけの書物が棚占拠
抜け道のつもりが渋滞にはまる
インフルにかかりつもりが全部バー
旨いもん食ったつもりで貯金する
記者会見つもりはずれたフジテレビ
まだ咲かずつもり踏ん張ってる余生
百までに世界一周船の旅
もてているつもりロマンス詐欺に遇う
ありがとうの五文字を添えて逝くつもり
もしもあれ叶うつもり有頂天

稲葉 良岩
菱木 誠
鈴木 栄子
油谷 克己
西上 遊二
田中美弥子
小寺八重子
西 美和子
原田 正士
山藤 聖子

宿 占 う 銭谷まさひろ 選

花占いやっぱり今日も待ちぼうけ
占い師顔見て答え作りだす
同じ日に大吉が有り凶が有り
占い師の手相を一度見てあげる
占いを信じて未だひとり者
無常の世占い通りには行かぬ
悲喜こももたかが星座占いで
手の平の線が運命変えるとは
占いの通りうれしくなる女難
七割は大吉なのに嬉しそう
金運をアテにしたのにこの株価

油谷 克己
田中 利一
松岡 篤
西 美和子
穂山 常男
田中美弥子
山藤 聖子
湯澤 孝扇
菱木 誠
島田 握夢
片岡 加代

占い師も浮気がばれて困り果て
真夜中にカード占いする孤独
人間のこころ水晶読んでいる
陰陽に照らし融けあい結ばれた
花占いで一喜一憂した二十歳
寡婦だけ結婚線が二本ある
勝敗を占う朝の空模様
終末を占う人の太っ腹
占いをやり直してる雨の夜
辻占いが消えてドラマが仕上がりぬ
中吉のワイフと大過なく暮れる
幸うすい女が易の灯に縋る
泣きたい時笑えと凶のみくじ言う
星座は吉だがランプでは凶だ
占いの怖い地球の破裂音
星占い一位だ気分良い朝だ
風占いひよいと旅立つ山頭火
五杯目でやっと茶柱立ちよった
相性が良いのに喧嘩ばかりする
決心の背中を占いに押され
占い師もっともらしくヒゲ撫でる
雪雲が消えたらスニーカーは赤
瑞兆か夢に大鷹舞っていた
生命線カーブがきつくなってきた

倉 周三
大堀 正明
阪本 秀子
松田 礼子
森 廣子
西 美和子
八木 幸彦
吉富ひろし
下岡 昌美
湯澤 孝扇
菱木 誠
正信寺尚邦
松本 柁子
島田 握夢
森 廣子
小川賀世子
柴田 桂子
稲葉 良岩
田中 新一
田中美弥子
松岡 篤
片岡 加代
西上 遊二
銭谷まさひろ

宿題 大衆

穂山 常男選

芦屋」と聞いただけでムカッとくるんです
大衆の連絡手段今LINE
立ちすくむ大衆魚さえ云百円
キャベツまで大衆の手を逃げてゆく
議員さん自分で野菜買ってみて
皇族の他は大衆だと思っ
いいところおひねりが飛ぶ芝居小屋
大衆演芸論吉のレイを首に掛け
寅さんが大衆とはを演じ切り
暖簾くぐればお帰りとママ気さく
義理人情残る昭和の路地に住む
大衆酒場愚痴をこぼして笑ってる
飾らない民を鼓舞したトリスバー
居酒屋に同類項がたむろする
ハルカスよりも通天閣の暖か味
大衆魚いわしがどうもきな臭い
高級魚になった秋刀魚は食べてない
裏酒場集まる人にある事情
旧友と居酒屋で酌む三時間
大衆の世相をついた流行語
やじろべえつぶやき一つで右左

島田 握夢
原田 正士
松田 礼子
銭谷まさひろ
稲葉 良岩
松本 柎子
田中 薫
油谷 克己
松岡 篤
小川賀世子
田中 新一
西田 育弘
銭谷まさひろ
田中 新一
正信寺尚邦
柴田 桂子
鈴木 栄子
湯澤 孝扇
西上 遊二
阪本 秀子
成山きよし

文春の話題でもちきり浮世床
マスコミに踊らされます危険です
大衆を煽るネットに要るチェック
大衆に媚び大衆に捨てられる
大衆は知らない大衆の怖さ
大衆にまぎれ分からんよう逃げる
大衆が社会動かすネットの世
大衆の声はネットで攻めてくる
ちょっと怖いSNSのミスリード
大衆の後ろあたりで楽な息
文句は言うけど選挙に行ったことがない
多数決の海に沈んでいく理念
ポピュリズム地獄に落ちる時もある
成山きよし
山藤 聖子
八木 幸彦
菱木 誠
大西 将文
三好 聖水
吉富ひろし
西 美和子
井本 健治
田中美弥子
島田 握夢
吉富ひろし
穂山 常男

宿題 筆

油谷 克己 選

言の葉を筆でそろえて五七五
一筆箋告白するに丁度いい
悪筆のこれも個性や堪忍な
人柄がにじみ出てくる筆の味
絵筆持つ亡父晩年のいい笑顔
即興で筆走らせる辻の絵師
一筆箋にくばりがありがたい
ちんまりとするなと父の太い筆
田中 利一
穂山 常男
西 美和子
田中 新一
田中美弥子
湯澤 孝扇
鈴木 栄子
柴田 桂子

悪筆をなんとかしたいのし袋
また明日と筆談の字を濃く太く
来客へあわてて眉に筆を入れ
見直したあの口下手がきれいな字
筆圧で夫の機嫌分かります
金釘流の父の手紙はあったかい
草に寝て懐に筆山頭火
ついうっかり筆がすべてからの乱
乱筆ごめん言うけどほんまその通り
化粧筆使うほどではないのです
豪快な筆ストレスも墨も飛ぶ
筆跡で人柄分かる人分かる
せっかくの美女悪筆でがっかりや
小刻みに震える筆は恋らしい
手品のような筆順をキョトンとてながめ
真っ先に起きた土筆と長談議
ヒラマサの魚拓仕上げは筆で目を
誤字ですぬ空海さんも間違える
写経する筆からこころ晴れてくる
面相の先とがらせて雛の眉
小気味よい筆致が闇をこじあける
一筆の添え書きにある母ごころ
反論の筆が怒りで止まらない
落書きにしては見事な筆の冴え
片岡 加代
稲葉 良岩
正信寺尚邦
三好 聖水
松岡 篤
原田 正士
森 廣子
大堀 正明
銭谷まさひろ
中岡千代美
小寺八重子
松田 礼子
下岡 昌美
柴田 桂子
島田 握夢
稲葉 良岩
松本 柎子
田中 利一
田中 新一
森 廣子
菱木 誠
田中美弥子
八木 幸彦
菱木 誠

筆先に涙が溜まる追悼句

八木 幸彦

毛筆の色紙残して逝った女

山藤 聖子

筆自慢一の文字にもある個性

油谷 克己

宿題 大人の事情 片岡 加代 選

離婚するなんて突然パパとママ

小寺八重子

転勤のたび級友とさようなら

鈴木 栄子

幼子に生き別れさす親のエゴ

湯澤 孝扇

家計簿の事情でおやつ減らされる

田中美弥子

飲み会に参加できない恐妻家

西上 遊二

それはそれ止むに止まれぬ裏事情

柴田 桂子

名を隠し理由も隠し10時間

松田 礼子

プライバシー盾に何にも明かさない

松岡 篤

変装し夜な夜な通うチョコザップ

湯澤 孝扇

ヤボ用と濁すおとなの裏事情

阪本 秀子

愛や欲とかく大人はややこしい

大西 将文

微笑んで聞き流してる腹の虫

田中 新一

大国のメンツ軽々動かない

田中 薫

これ以上子どもを作れない家計

八木 幸彦

丸刈りのわけは小指が知っている

菱木 誠

飲めぬ酒飲まねばならぬ時もある

油谷 克己

今ならば母の涙の理由わかる

小川賀世子

恩と恥ずっと引きずる日本人

吉富ひろし



転校を繰り返してるランドセル

下岡 昌美

大人の事情未納の給食費

下岡 昌美

義理チョコに大人の事情見え隠れ

大西 将文

グループLINE抜けた事情は秘密です

原田 正士

別れ際無言の深さ知る二人

成山きよし

親が借り帰ってこないお年玉

田中 利一

まずいのにかれはかれて言う大人

三好 聖水

結局は玉虫色にしたエピソード

田中 新一

はらからに名前も知らぬ人がいる

八木 幸彦

言わないが察して欲しいこともある

松本 柊子

真っ黒を真っ白ですと言う踏み絵

井本 健治

父の通夜初めて父の子と出会う

正信寺尚邦

急ぐ時ゆっくり歩く裏事情

吉富ひろし

若いのが一人で巡る遍路旅

西上 遊二

とりあえず何はともあれ拍手する

稲葉 良岩

ここからは見て見ぬふりをしています

井本 健治

今日だけはパパのお家へ泊まってネ

中岡千代美

むかし手をつないだ人の通夜に行く

成山きよし

待ってくれ十五日には返すから

島田 握夢

子供には11PM見せません

田中 利一

日本語ができないうちに英語塾

こはりつよし

素うどんが好きとみんなに言うてある

片岡 加代